



ティーンエイジアンバサダープログラムにて 古田学長が日越 100 名の高校生に特別講義を実施

2024 年 1 月 17 日、日越大学ホアラクキャンパスで、公益財団法人イオン 1%クラブが主催するティーンエイジアンバサダープログラムの一環として、日越外交関係樹立 50 周年を祝う特別講義が開催されました。この講義には日本とベトナムから 50 名ずつの高校生を含む総勢 133 名が参加しました。

公益財団法人イオン 1%クラブは、社会貢献活動を通じて若者の国際交流を支援することを目的としています。ティーンエイジアンバサダーのプログラムは、若者が相互理解を深め、国際感覚を養うことを目的としており、参加した生徒たちは古田学長から日越両国の歴史的な絆と今後の関係強化の重要性について学びました。

このイベントには、京都市立日吉ヶ丘高等学校、筑波大学附属坂戸高等学校、沖縄県立那覇国際高等学校、金光学園中学・高等学校、レ・クイ・ドン高等学校、マリー・キュリー高等学校、キムリエン高校、グエン・フエ高等学校、リ・トゥオン・キエット高等学校などから代表生徒や教員が参加し、国際理解と友好関係の促進に貢献しました。日越大学は、このようなイベントを通じて若者たちにグローバルな視野を持つ機会を提供しています。

今月号の内容

ティーンエイジアンバサダー
プログラムにて古田学長が
特別講義を実施

代表学生が第 9 回 Youth
Global Leadership Program
(ソウル) に参加

日越お正月イベントを開催

日越大学職員が
日本の大学を視察

レスポンシブルビジネスキャン
ペーンイベントを開催予定

学生募集活動が本格化

代表学生が第9回 Youth Global Leadership Program（ソウル）に参加

2023年12月11日～16日の6日間、修士課程グローバル・リーダーシッププログラム（MGL）の学生4名と、学部日本学プログラム（BJS）の学生3名が、柳専門家引率のもと、ソウルで開催された第9回 Youth Global Leadership Programに参加しました。6日間のプログラムでは、「ASEANと韓国」「韓国文化産業」といった様々な講義を受講した他、NATURE REPUBLICやWBSテレビ、HYUNDAI工場、Dankook大学など、韓国の主要な企業及び教育現場を訪問し、学生たちは、韓国の目覚ましい経済発展や文化遺産についての見識を深めることができました。また、このプログラムには、モンゴル、キルギス、タイ、インドネシアなど、様々な国の代表学生が参加しており、異なる文化背景をもつ学生たちと関わり、共に学ぶことで、よりグローバルな視点を育む貴重な機会となりました。



日越お正月イベントを開催

1月27日、日越大学にて日本の正月とベトナムの旧正月（テト）を祝うイベントが開催され、多くの来場者で賑わいました。本イベントは、関西学院大学からのインターンシップ学生（岩田百葉さん）と日越文化クラブに所属する学生が中心となり企画、運営され、ベトナムで多くの方に親しまれているゲームである 0 ăn quan や書道教室など、両国の文化を体験できるアクティビティや屋台が数多く出店、出展されました。書道教室では、ベトナム語の名前をその音や意味から漢字に変換し、自身の名前を書くワークショップが行われました。来場者は、初めて自身の名前を漢字で書く貴重な体験をし、多くの喜ぶ顔を見ることができました。当日は、ベトナム国営テレビ局の取材もあり、1ヶ月間に渡り様々な準備を行ってきた学生の努力が実ったイベントとなりました。2024年は日越大学がベトナム政府より設置認可を受けてから10年目の年です。節目であるこの年に両国の新年を象徴するイベントを開催することができ、幸先の良いスタートを切ることができました。



（0 ăn quan の様子）



（絵馬を飾る様子）



Special Report

日越大学職員が日本の大学を訪問、大学運営に対する理解を深める

2023年11月29日～12月9日の11日間、大学運営能力向上の取り組みの一貫で、日越大学職員2名が日本を訪問し、日本の大学における国際化、研究開発、産官学連携等の取り組みについて学びました。今回は、日本の大学を訪問した Do Ngoc Ha さんの声をお届けします。

どのような大学を訪問しましたか？

東京大学、立命館大学、法政大学をはじめ、計7大学を訪問しました。東京大学では、産学協創推進本部、大学院工学系研究科、生産技術研究所を訪問し、主に研究分野における産学連携の取組みについて学びました。立命館大学では、国際連携の事例や国際課業務に関する講義、関連施設の見学等を通し、大学の国際化について理解を深めました。法政大学では、グローバル教育センター、研究開発センターの訪問に加え、学部事務職員の方々と、日越それぞれの高等教育事情や大学のグローバル化についてディスカッションする機会をいただきました。



(立命館大学 Beyond Borders Plaza (BBP)の見学の様子)

印象に残っていることは何ですか？

私が所属している課は外部連携の窓口であり、日本の大学とこれまで多くのやりとりをしてきましたが、実際にキャンパスに訪問するのは初めてでした。それぞれの大学によってキャンパスの雰囲気や特色は違いますが、訪問したどの大学も設備が充実しており、綺麗に整備されていることに驚きました。また、就職支援センター、留学生のための交流エリア、運動施設、

学生寮など、学生生活を快適に過ごすための空間がありました。



(法政大学学部事務職員の方々とのディスカッション)

また、今回の訪問を通し、産学連携における外部資金の獲得や特許申請における内部のプロセス、海外大学との関係構築、学内における国際化の取り組み、留学生の募集活動など、多くの有益な情報を得ることができました。今回の出張を通して学んだことを日越大学内で共有し、日越大学の発展に活かしていきたいと思います。改めて、視察を受け入れてくださった大学の皆様に感謝申し上げます。



(東京大学産学連携プラザにて、左から中野部長、菅野副本部長との記念撮影)

【UNDP×VJU】 レスポンシブル・ビジネスキャンペーンイベントを開催予定

近年、企業が社会課題の解決への貢献と自社のビジネスを両立させるための取り組みである「レスポンシブル・ビジネス」という新しいビジネスの在り方が世界中の様々な業種の企業から注目を集めています。そこで、国連開発計画（以下、UNDP）ベトナム事務所と日越大学は、「レスポンシブル・ビジネス（Responsible Business）キャンペーン」イベントをUNDPベトナム事務所にて2月29日に実施することになりました。本イベント内で、日越大学は、在越日系企業（Aeon Vietnam, ELOVI Vietnam/Morinaga Milk Industry Group, IDEMITSU Vietnam,）に対して、各社の「レスポンシブル・ビジネス」の実践についてヒアリングし、発表する予定です。詳細は、近日中にUNDPのWEBサイトにて告知される予定です。どなたでも参加可能ですので、興味のある方は、rpcd@vju.ac.vn までご連絡ください。



学生募集活動が本格化、ベトナム北部の Admission Camp に出展

ベトナムでは、2024年の学生募集に向けた各大学の広報活動が本格的にスタートし、日越大学も高校訪問や Admission Camp（大学進学フェア）への出展等を積極的に行なっています。1月は、ゲアン省、タインホア省、ナムディン省、タイビン省での Admission Camp に出展し、教職員や学生ボランティアが、訪れた高校生やその保護者に対して、大学の特色、各プログラムの詳細、入試情報等の説明を行いました。



人事往来

【離任（2024年1月）】

- ・ 神村 初美：日本語教育プログラム運営・実施

■日越大学の情報発信

日越大学ホームページ

<https://vju.ac.vn/en>

日越大学 Facebook

（ベトナム語）<https://www.facebook.com/vnu.vju/>

（日本語）<https://www.facebook.com/VJUjp/>

JICA プロジェクトページ

<https://www.jica.go.jp/project/vietnam/057/index.html>

■お問い合わせ

E-mail: mail.magazine@vju.ac.vn

JICA 日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクト（担当：松葉）

【メール配信停止・変更】

配信停止・宛先の変更・追加をご希望の方は、上記問い合わせ先までメールにてご連絡ください。

日越大学 JICA 日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクト